

真言宗 御室派 薬園山 長泉寺

〒700-0807

岡山市北区南方3丁目10番40号

TEL (086) 223-7450

FAX (086) 221-0302

振込 岡山 01250-6-6418

ホームページ www.chosenji.net

第 334 号

ハバシ

平成二十一年に住職を拝命して以降、良い寺をつくっていかうとあれこれやってきたわけだが、今にして思うのは「良い寺は良い檀家がつくる」ということだ。もちろんここでいう「良い」というのは決して経済力ではない。

人間は一人で生きていくわけではなく、周りとの関係性を生きている、とはよく言われることだが、寺も当然そうである。寺をあずかる住職として感じるのには、良い寺だから良い檀家が集う、というよりも、良い檀家が集うから良い寺であろうとする、という方がしっくりくる。ビジネスや人間関係も同じであろう。良い仕事に良い客がつく、という前提には、良い客だから良い仕事をしようという働き手

寺と檀家

ひともし

のモチベーションが大きく存在する。良い友人のために良い人間であろうとする人は、結果として良い友人に囲まれている。

個人も法人も、すべてそういうものだ。生きる意味や仕事の価値は、そこに生きる人間それぞれとの関係性の中で醸成されてゆく。積尊はそれを「縁起」と言い、大乘仏教では「空」と言う。どんなものでもそれ単独で存在しているわけではなく、すべてが互いに関係し、影響し合っている。

この一年、寺の各事業がコロナのため縮小や中止となってしまうが、来年こそはぜひ多くの方にご参拝いただき、さらなる良い関係性を築いていければ、と願っている。(龍)

清々しい新年を迎え 一年の安寧を祈る

初薬師 大般若法会

令和4年 正月 8日 (土) 10時 於：長泉寺本堂

奉修「大般若波羅蜜多經轉読法会」

清興「コロナに負けるな、ボイトレで!!」 松原徹さん

檀信徒皆様には、ご体調が良いことを確認の上、マスク着用にてご参拝ください。

祈願札のお申込みは当山ホームページより、または別紙ご記入の上、寺務所までお届け下さい

八角円堂（仮称）建設工事

当山境内で本年八月より来春三月にかけて行われている「八角円堂（仮称）」建設工事は、基礎、躯体工事が終わり、屋根工事に取り掛かっております。

八角という形状なので、負荷の分散などについて通常とは違う工法が用いられるなど、職人の技が光っています。



なお、樂陽廟等に参拝される

際に、足場、工事車両、建設資材などがある場合がありますが、どうかご容赦いただきますようお願いいたします。参拝自体は、通常通り朝8時より夕方5時まで可能です。

また、境内墓地を使用されている方々にも、しばらくの間ご迷惑をおかけしますことお詫び申し上げます。

工事関係業者

設計	株式会社	暁建築設計事務所
施工	株式会社	カナメ
宮大工	有限会社	井上工業所
給排水・空調工事		五洋工業株式会社
ガス工事	有限会社	のりかね石油店
照明工事	カジノン株式会社	
石材工事	西尾建設株式会社	
仏具荘厳	株式会社	中原三法堂

寺子屋文化講座

地域をもっと知り、毎日をより豊かに楽しもう！をテーマに隔月で開催している「長泉寺寺子屋文化講座」は、十月二十八日に元NHKディレクター村上裕康さんに「岡山の放送史」についてお話しいただいたほか、十二月二日には「邪馬台国東遷説」（吉備人出版）を著された岡将男さんにご講演をいただきました。いずれも満員御礼、かつご好評をいただきました。



岡将男さん 12月2日寺子屋文化講座

今回は、人気番組RSK「VOICE 21」のディレクターで、『岡山・香川ラーメン見聞録』（吉備人出版）を出版されている石原正裕さんをお招きし、「聞くだけで美味しい 岡山のラーメンとうどんのお話」を語っていただきます。

開催は、一月十九日（水）午後七時〜八時半です。コロナ禍のため定員に制限がありますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

霜月大師「縁日」十一月二十一日

十一月の弘法大師「縁日」は、毎年恒例の永代供養「楽陽廟」における合同法会「春秋祭」、並びに当山檀信徒戦没者供養「安らぎの塔」における「平和祈願法会」を奉修いたしました。

現在建設中の八角円堂（仮称）の落成が来春ですので、楽陽廟一階で行う春秋祭は今回が最後になりました。



下合祀墓から三階位牌堂まで参拝者で光明真言を唱え練り歩く供養も久しぶりに勤めることができました。



また、本堂では「長泉寺文化祭」が行われ、書の会、御室流華道教室の作品が展示されたほか、光研名誉住職より弘法大師の教えに学ぶ「空海プログラム」という法話も行われました。

参拝のおみやげには、当山境内にある大銀杏に実った銀杏が振る舞われました。この銀杏は、ひきこもり支援センターきづき（岡山市北区広瀬町）の要支援者の方々が丁寧に処理してくれましたので、お配りした皆様には大変喜ばれました。

弁才天の御利益

当山鎮守の弁才天像は、スリランカ国ランムトガラ寺より平成九年に寄贈された尊像です。

かつて内戦の激しかった同国では戦争孤児が増え、彼らを親に代わって育てる取り組みを現地の仏教寺院が行っておられました。当山も何か力になればと日本から援助していたところ、当山の鎮守尊でもある弁才天像が請来された次第です。

スリランカで造られた像ということで尊像も珍しく、また真鍮製の大きな像ですので、初め



て参拝された方は皆さん驚かれます。日本では当山のほかに六波羅蜜寺（京都）様に同様の尊像が祀られるのみで、希少でもあります。

その尊像が今、ロコミによって隠れた「パワースポット」となっているようです。遠くは愛知や大阪からも参拝に來られ、正直びっくりするほどです。

弁才天は、仏法を守護する天部の仏、というのが密教のとらえ方ですが、一般には芸能、勉強、財宝、長寿などご利益が多いとされ、音楽などの芸術活動をされている方、

受験生の方、商売やお仕事を伸ばしたい方などに人気です。

檀信徒皆様にも、当山鎮守尊をより一層親しんでいただければ嬉しいですよ。

哀悼

大西健一氏（前総代）のご逝去
法号 普照院美鑑健翁居士



十二月十日、長年にわたって
当山役員をお勤め下さった大西
健一氏（享年七十九）がご逝去なされました。

大西氏は、昭和五十三年より
株式会社オーニシ代表取締役社
長（平成二十六年より代表取締
役会長）を務められ、その多忙
の最中であって平成七年に長泉
寺会計監査役に就任。以来、十
八年にわたって当山財務の健全
化に寄与して下さいたほか、平
成二十五年より今夏まで総代を
お勤め下さいました。

その間、開山五百周年や本堂

修繕など、様々な事業を進めて
下さった功績は実に多大であり、
今秋には総本山仁和寺門跡の大
秀大僧正より褒章を授けられ
ました。

これまでのご献身に衷心より
感謝を申し上げるとともに、慎
んで哀悼の誠を捧げ、その冥福
を至心に祈念いたす次第です。

優しく、寛大で、いつも微笑
んでいらっしやった大西さん。
その一方、企業経営の豊富なご
経験をもとに、若い住職の未熟
さを見抜き、的確なご指摘、ご
指導を下さいました。

「大西さんが支えて下さって
いる」というだけでどれほど心
強かったでしょうか。感謝が尽
きることはありません。

仏の世界より、どうかこれか
らもお見護りいただければ幸い
です。

合掌

龍門

新役員就任

長泉寺総代会

檀信徒を代表して当山の法人
運営を担う「長泉寺総代会」は
この度、会計監査役の多田章利
氏が新たに総代に就任されまし
た。

また、五洋工業株式会社代表
取締役社長である田口茂氏が会
計監査役に就任されました。

一年回顧

龍門

一年を振り返ると、今年も昨
年に引き続いてコロナに追われ
た一年、というほかありません。

年始の初薬師大般若法会こそ
一般参拝をいただいた上で奉修
することができましたが、二月
「節分星まつり」、五月「本尊大
祭」、七月「白須賀観音供」など
の主要法会で、一般参拝をお断
りする形をとることとなりました。
併せてお盆行、春秋の彼岸
行とともに、各家への参拝は玄關



2月3日 節分星まつりの様子

前での読経というスタイルとな
りました。

秋のお彼岸が過ぎた頃によ
やくコロナの流行にも落ち着き
がも見えましたが、それまでは
各種文化事業（寺子屋、将棋ク
ラブ、御詠歌、合唱団など）も
休止せざるを得ない状況でした。
以上のように、お寺での各種
行事はちよつと寂しい一年とな
ってしまいました。来年こそ
は檀信徒皆さんと一緒に過ごせ
る時間も増えてくるのではない
かと期待しております。

総代会につきましては、故・

田口誠前会計監査役、故・大西健一前総代に代わり、多田章利氏が総代兼会計監査役、田口茂氏が会計監査役にご就任。顔ぶれが新しくなりました。法人運営において経験豊富な方が総代会に加わって下さることは、当山にとって大変心強く、有難い限りです。総代役員様よりお智慧をお借りしながら、檀信徒皆様より一層の信頼を寄せていただけるよう引き続き精進してまいります。

事業としましては、近年増加している少人数での法要に適した御堂として、さらには仏菩薩を供養し檀徒精霊を弔うための仏塔として、八角円堂(仮称)の建設工事を開始しました。来春の完成まで、檀信徒皆様には参拝時にご不便をおかけすることがあります。どうかご容赦いただきますようよろしくお願いいたします。なお、建設費用は



『点字おかんき』刊行

当山別途会計から支出しますので、皆様へ寄付等のご負担をお願いする事はありません。

社会事業としては、これまで継続しているもの（RNN人道援助宗教NGOネットワーク、インド仏教佐々井秀嶺師支援、ユネスコ平和の鐘、日中仏教交流など）のほかに、視覚障がい者のための「点字おかんき本(在家勤行次第)」を作成したり(三月)、ひきこもりで就労が困難な方に当山境内での軽作業を定期的に体験してもらうなど、コロナ禍でも可能な範囲で活発に動けたのではないかと思います。さらにはコロナ禍対応として、「ボランティア基金会」より岡山市へ百万円の寄付ができたこ

とも大きいことでした(六月)。個人的には、コロナ禍によって生まれた時間に、これまでなかなか出来なかった西院一流伝授や理趣経、大日経、釈摩訶衍論などの講伝を受法する仏縁をいただき、真言教学について学びを深める一年ともなりました。

さとり

日本語「かなもじ」は、中国語「漢字」の略字からできていますが、インド語「梵字」より五十音図が造られたように、インド仏教の影響も強く、おもしろいものです。

日本語と真言宗 名譽位職光研

たとえば仏教の「悟り」は梵語で「サテイア」。中国で「諦」、や「覚悟」と漢訳されましたが、「悟り」は日本で「アキラカニミル(諦観)」、さらには「眼が覚める」と解釈され、別に「覚り」とも書きます。

また、ハンニヤ(般若)は中国語で「智」と書き、意味は「もの分かり」のことです。智は「知」と「日」に分けられ「日を知る」、即ち仏教の「悟り」の特徴がうかがえます。また、日を知る人を「聖」と呼びます。

「智」と書いて「さとり」とも読みますが、さらには「とも(る)」とも読みます。釈尊の教え「自灯明・法灯明」に通じますね。

続



※「自灯明・法灯明」・・・自らを灯明(抛りどころ)とし、法(釈尊の教え)を灯明とす。他の誰かに依存することなく、自分を輝かせ、法を輝かせ、明るく生きようとする教え。(大般涅槃經)

奉納

この度、左記の通り各種奉納を賜りました。施主をお勤めいただきましたご各位には心より感謝を申し上げます。

◆弁天堂まんまく幔幕新調

寺村 昭子様 奉還町

◆写経机新調

長泉寺写経会

田中 瑞穂様 厚生町

〃 友子様 〃

人見 雅子様 上中野

伊藤 圭子様 加茂

古南 隆子様 西川原

川上 悦夫様 南方

大熊 謙治様 南方

三宅 詠子様 高屋

◆大幟のぼりばた旗新調

渡邊 進様 南方

原田 清子様 穰東町

石村 庄石様 南方

人見 和幸様 上中野

白神 勝彦様 円山

難波 治子様 南方

行く年 来る年

除夜の鐘

12月31日(大晦日) 23時40分

参拝者お一人ずつに鐘を突いていただけます
あたたかいお接待もあります
お気軽にご参拝下さい

とんど焼き

令和4年1月14日(金)10:00

於:境内

古い御札や正月飾りなどをご持参下さい

毎月一回
客殿で開催中

■49回目
1月16日(日)
13:30-16:00

■50回目
2月11日(金祝)
13:30-16:00

いつも集まったメンバーで
楽しくやっています
どなたでもお気軽に
ご参加ください

※参加無料

※コロナの状況によって、変更になることがあります。
事前にお問合せください。

長泉寺 将棋クラブ



いづみ ペーパーレス化

可能な御方に限り、『いづみ』のペーパーレス化にご協力いただいております。※すでにご登録をいただいたお方には感謝申し上げます。

ご対応いただけます檀徒様には、下記アドレスまでお名前とご住所をご送信下さい。

idumi@chosenji.net

ルネスクラシックシリーズ vol.8

CONCERT 環 KAN 19th

12月26日(日)14:00 開演(13:30 開場)

@ルネスホール(旧岡山日銀ホール)

一般前売・当日共に¥1,500

長泉寺合唱団ナーガも出演します♪

聞いても美味しい

岡山のラーメンとうどんのお話

1月19日(水) 19:00~20:30

於:本堂 参加無料・予約先着 25名限定

講師 石原正裕 先生 RSK ディレクター

新型コロナウイルス感染症の流行状況によって延期になることがあります。

事前にお問合せ下さい。

長泉寺 寺子屋 文化講座

Vol. 35